

## 損益の状況

### ●業務粗利益

(単位：百万円)

	2017年度中間期			2018年度中間期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
資金運用収支	34,359	1,010	35,369	35,921	941	36,862
資金運用収益	35,548	2,514	38,062	36,704	3,887	40,591
資金調達費用	1,189	1,503	2,692	783	2,946	3,729
役務取引等収支	4,317	78	4,395	4,584	92	4,676
役務取引等収益	7,724	141	7,865	8,104	149	8,253
役務取引等費用	3,407	63	3,470	3,519	57	3,576
その他業務収支	1,226	504	1,730	143	57	200
その他業務収益	1,714	665	2,379	170	328	498
その他業務費用	488	161	649	26	271	297
業務粗利益	39,902	1,593	41,495	40,649	1,092	41,741
業務粗利益率	1.10%	1.00%	1.11%	1.08%	0.60%	1.07%

- (注) 1. 国内業務部門は円建取引、国際業務部門は外貨建取引であります。ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は国際業務部門に含めております。  
 2. 資金調達費用は金銭の信託運用見合費用（2017年度中間期7百万円、2018年度中間期1百万円）を控除して表示しております。  
 3. 資金運用収益および資金調達費用の合計欄の上段の計数は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息であります。  
 4. 業務粗利益率 =  $\frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times \frac{\text{年間日数 (365日)}}{\text{期中日数 (183日)}} \times 100$   
 5. 当行は特定取引勘定非設置行であるため、特定取引収支は該当ありません。

### ●資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り

#### ●国内業務部門

(単位：百万円)

	2017年度中間期			2018年度中間期		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	(72,735) 7,170,249	(7) 35,548	0.98%	(78,184) 7,483,006	(7) 36,704	0.97%
うち貸出金	4,856,882	21,738	0.89	5,178,695	21,234	0.81
商品有価証券	77	0	0.48	168	0	0.61
有価証券	2,166,608	13,612	1.25	2,164,131	15,239	1.40
コールローン	59,737	△2	△0.00	6,765	△0	△0.00
預け金	3,162	1	0.10	7,669	5	0.15
資金調達勘定	7,514,898	1,189	0.03%	7,827,909	783	0.01%
うち預金	6,509,747	456	0.01	6,691,694	437	0.01
譲渡性預金	811,584	40	0.01	835,802	35	0.00
コールマネー	80,010	△16	△0.04	57,513	△22	△0.08
債券貸借取引受入担保金	52,324	2	0.00	200,797	10	0.00
借入金	107,362	237	0.44	71,270	16	0.04

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高（2017年度中間期627,096百万円、2018年度中間期639,472百万円）を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高（2017年度中間期48,151百万円、2018年度中間期30,985百万円）および利息（2017年度中間期7百万円、2018年度中間期1百万円）を、それぞれ控除して表示しております。  
 2. ( ) 内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高および利息（内書き）であります。

●国際業務部門

(単位：百万円)

	2017年度中間期			2018年度中間期		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	317,690	2,514	1.57%	360,323	3,887	2.15%
うち貸出金	105,565	926	1.75	116,466	1,635	2.80
有価証券	168,340	1,328	1.57	150,357	1,577	2.09
コールローン	35,262	236	1.33	60,849	651	2.13
資金調達勘定	(72,735)	(7)	0.94%	(78,184)	(7)	1.63%
うち預金	317,558	1,503		360,201	2,946	
コールマネー	167,685	841	1.00	189,080	1,545	1.63
債券貸借取引受入担保金	21,894	172	1.57	15,400	193	2.50
借入金	43,436	212	0.97	63,573	649	2.03
借入金	11,651	80	1.38	13,799	161	2.33

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(2017年度中間期354百万円、2018年度中間期407百万円)を控除して表示しております。  
 2. ( )内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高および利息(内書き)であります。  
 3. 国際業務部門の外貨建取引の平均残高は月次カレント方式(前月末TT仲値を当該月のノンエクスチェンジ取引に適用する方式)により算出しております。

●合計

(単位：百万円)

	2017年度中間期			2018年度中間期		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	7,415,204	38,055	1.02%	7,765,145	40,584	1.04%
うち貸出金	4,962,448	22,664	0.91	5,295,161	22,869	0.86
商品有価証券	77	0	0.48	168	0	0.61
有価証券	2,334,948	14,940	1.27	2,314,489	16,817	1.44
コールローン	95,000	233	0.49	67,614	651	1.92
預け金	3,162	1	0.10	7,669	5	0.15
資金調達勘定	7,759,721	2,685	0.06%	8,109,927	3,721	0.09%
うち預金	6,677,432	1,297	0.03	6,880,775	1,983	0.05
譲渡性預金	811,584	40	0.01	835,802	35	0.00
コールマネー	101,905	155	0.30	72,913	170	0.46
債券貸借取引受入担保金	95,761	214	0.44	264,371	659	0.49
借入金	119,013	318	0.53	85,069	178	0.41

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(2017年度中間期627,450百万円、2018年度中間期639,880百万円)を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高(2017年度中間期48,151百万円、2018年度中間期30,985百万円)および利息(2017年度中間期7百万円、2018年度中間期1百万円)を、それぞれ控除して表示しております。  
 2. 国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高および利息は、相殺して記載しております。

## ●受取・支払利息の分析

### ●国内業務部門

(単位：百万円)

	2017年度中間期			2018年度中間期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	1,246	766	2,012	1,550	△395	1,155
うち貸出金	1,654	△2,712	△1,058	1,440	△1,943	△503
商品有価証券	△1	△0	△1	0	0	0
有価証券	△630	3,697	3,067	△15	1,643	1,627
コールローン	0	△2	△2	2	0	2
預け金	1	△1	△0	2	1	4
支払利息	83	△322	△238	49	△456	△406
うち預金	22	△186	△163	12	△31	△18
譲渡性預金	5	△36	△31	1	△6	△5
コールマネー	△6	△9	△16	4	△10	△5
債券貸借取引受入担保金	-	2	2	6	1	7
借入金	224	△244	△20	△79	△141	△220

(注) 残高および利率の増減要因が重なる部分については、利率による増減に含めて記載しております。

### ●国際業務部門

(単位：百万円)

	2017年度中間期			2018年度中間期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	315	651	966	337	1,036	1,373
うち貸出金	105	363	468	95	613	708
有価証券	108	243	351	△141	390	248
コールローン	92	55	147	171	244	415
支払利息	207	307	514	201	1,240	1,442
うち預金	△15	144	128	107	596	703
コールマネー	64	58	123	△51	72	21
債券貸借取引受入担保金	10	133	143	98	338	437
借入金	27	31	58	14	65	80

(注) 残高および利率の増減要因が重なる部分については、利率による増減に含めて記載しております。

### ●合計

(単位：百万円)

	2017年度中間期			2018年度中間期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	1,359	1,621	2,980	1,795	732	2,528
うち貸出金	1,755	△2,345	△590	1,519	△1,314	205
商品有価証券	△1	△0	△1	0	0	0
有価証券	△567	3,986	3,418	△130	2,007	1,876
コールローン	75	69	145	△67	485	418
預け金	1	△1	△0	2	1	4
支払利息	143	132	276	121	914	1,035
うち預金	47	△82	△34	39	645	685
譲渡性預金	5	△36	△31	1	△6	△5
コールマネー	217	△110	106	△44	59	15
債券貸借取引受入担保金	105	40	146	378	66	444
借入金	251	△213	38	△90	△49	△140

(注) 残高および利率の増減要因が重なる部分については、利率による増減に含めて記載しております。

## ●利鞘

(単位：%)

	2017年度中間期			2018年度中間期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
資金運用利回り	0.98	1.57	1.02	0.97	2.15	1.04
資金調達原価	0.79	1.20	0.82	0.76	1.87	0.82
総資金利鞘	0.19	0.37	0.20	0.21	0.28	0.22

## ●役務取引の状況

(単位：百万円)

	2017年度中間期			2018年度中間期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
役務取引等収益	7,724	141	7,866	8,104	149	8,254
うち預金・貸出業務	1,767	-	1,767	1,953	-	1,953
為替業務	2,216	139	2,356	2,229	147	2,377
証券関連業務	131	-	131	157	-	157
代理業務	113	-	113	103	-	103
保護預り・貸金庫業務	412	-	412	415	-	415
保証業務	38	1	39	42	1	44
投資信託・保険販売業務	1,555	-	1,555	1,686	-	1,686
役務取引等費用	3,407	63	3,470	3,519	57	3,576
うち為替業務	382	41	424	387	34	422

## ●営業経費の内訳

(単位：百万円)

	2017年度中間期	2018年度中間期
給料・手当	11,932	11,978
退職給付費用	1,090	1,122
福利厚生費	242	249
減価償却費	2,171	2,042
土地建物機械賃借料	880	898
宮繕費	93	109
消耗品費	381	377
給水光熱費	273	268
旅費	36	43
通信費	637	614
広告宣伝費	356	359
租税公課	2,090	2,451
その他	9,169	9,257
計	29,356	29,774

## ●その他業務利益の内訳

(単位：百万円)

	2017年度中間期	2018年度中間期
国内業務部門	1,226	143
商品有価証券売買益	2	7
国債等債券売却損益	1,355	133
国債等債券償還損益	-	-
国債等債券償却	△6	-
金融派生商品損益	△124	1
その他	-	0
国際業務部門	504	57
外国為替売買益	97	270
国債等債券売却損益	407	△212
国債等債券償還損益	-	-
国債等債券償却	-	-
金融派生商品損益	-	-
その他	-	-

## ●業務純益

(単位：百万円)

	2017年度中間期	2018年度中間期
業務純益	12,139	11,967

(注) 業務純益は、預金、貸出金、有価証券などの利息収支を示す「資金利益」、各種手数料などの収支を示す「役務取引等利益」、債券や外国為替などの売買損益を示す「その他業務利益」の3つを合計した「業務粗利益」と、控除項目である「一般貸倒引当金繰入額」および「経費」から構成されています。なお、この「業務純益」は、銀行が一般に公表する損益計算書の様式には設けられていません。

## ●利益率

(単位：%)

	2017年度中間期	2018年度中間期
総資産経常利益率	0.32	0.36
総資産中間純利益率	0.27	0.25

(注) 1. 総資産経常(中間純)利益率 =  $\frac{\text{経常(中間純)利益}}{\text{総資産(除く支払承諾見返)平均残高}} \times \frac{\text{年間日数(365日)}}{\text{期中日数(183日)}} \times 100$

(単位：%)

	2017年度中間期	2018年度中間期
資本経常利益率	6.97	7.75
資本中間純利益率	5.90	5.58

2. 資本経常(中間純)利益率 =  $\frac{\text{経常(中間純)利益}}{\text{資本勘定平均残高}} \times \frac{\text{年間日数(365日)}}{\text{期中日数(183日)}} \times 100$